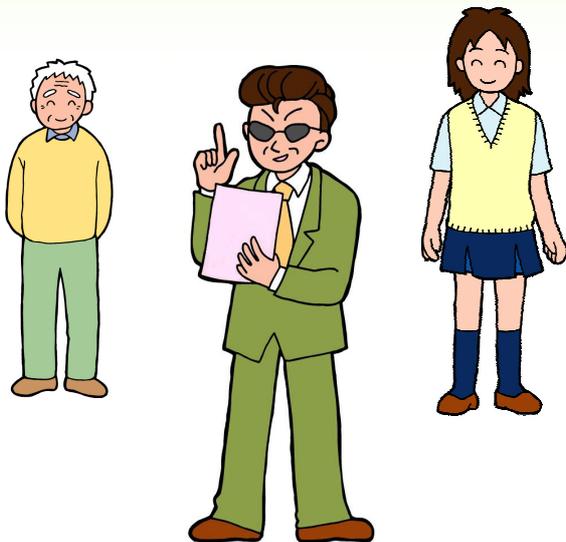


はんざい ひが い 犯罪の被害にあわないために



ここに3人の人がいます。
どの人が「不審者」か、わかりますか？
なぜそう思ったのでしょうか？
みんなで話しあってみましょう。



不審者は、服装や表情など、外見（見た目）だけで判断できません。
やさしそうな顔をした人が不審者の場合もあります。「人」に注意しているだけでは犯罪の被害にあってしまうこともあります。
犯罪の被害にあわないようにするためには、不審者などの「人」に注意するだけでなく、できるだけ「不審者が現れやすい場所」＝「犯罪の被害にあいそうな場所」に近づかないことが大切です。

人だけでなく
「場所」にも
注意しよう！

はんざい ひが い
「犯罪の被害にあいそうな場所」
ってどんなところ？

★ **誰もが「入りやすい」場所**
★ **誰からも「見えにくい」場所**

「入りやすい」ということは？

かんたんに怪しまれることなく子供に近づくことができる。
犯罪を行ったあとで、すぐ逃げることができる。

「見えにくい」ということは？

かくれて待ち伏せできる。
誰からも見えないから、警察やまわりの大人に気づかれにくい。

広島県・広島県教育委員会・広島県警察

お問合せ先

広島県環境県民局県民活動課 〒730-8511 広島市中区基町 10-52

TEL (082) 513-2744 FAX (082) 227-2549

【ホームページ】 <http://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/anzen/>

安全・安心ひろしま

検索

問題1

どちらの道路が「安全」でしょうか？その理由も考えてみましょう。



考え方の
ヒント

下の文章を読み、【赤字】のうちどちらか正しい方を選んでみましょう。

①の道路は、車道と歩道がガードレールで区切られているので、
子供のそばに車が【入り（近づき）やすい・入り（近づき）にくい】。

②の道路は、車道と歩道を区切るガードレールがないので、
子供のそばに車が【入り（近づき）やすい・入り（近づき）にくい】。

だから、（ ）の道路の方が安全！！

問題2

どちらの公園が「安全」でしょうか？その理由も考えてみましょう。



考え方の
ヒント

下の文章を読み、【赤字】のうちどちらか正しい方を選んでみましょう。

1 ①の公園は、金網のフェンスで囲まれているので、
中で遊んでいる子供が、まわりの大人から【見えやすい・見えにくい】。

②の公園は、植木がおいしげっているので、
中で遊んでいる子供が、まわりの大人から【見えやすい・見えにくい】。

2 ①の公園は、きれいにそうじされている。
それは、地域の人が【関心を持ってよく見ている・関心がなくてあまり見ていない】から。

②の公園は、ゴミがちらかっている。
それは、地域の人が【関心を持ってよく見ている・関心がなくてあまり見ていない】から。

だから、（ ）の公園の方が安全！！

問題3

どちらの道路が「安全」でしょうか？その理由も考えてみましょう。



考え方のヒント

下の文章を読み、【赤字】のうちどちらか正しい方を選んでみましょう。

①の道路は、高い塀や植木があるので、家の中から【見えやすい・見えにくい】。

街灯が壊れていて、夜は【見えやすい・見えにくい】。

壁のらくがきが消されていないのは、その家の人や地域の人が

【関心を持ってよく見ている・関心がなくてあまり見ていない】から。

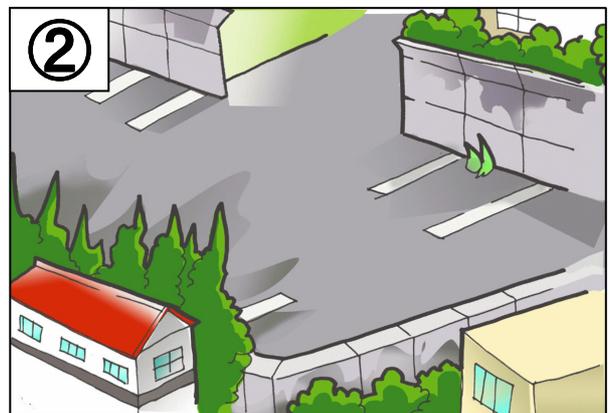
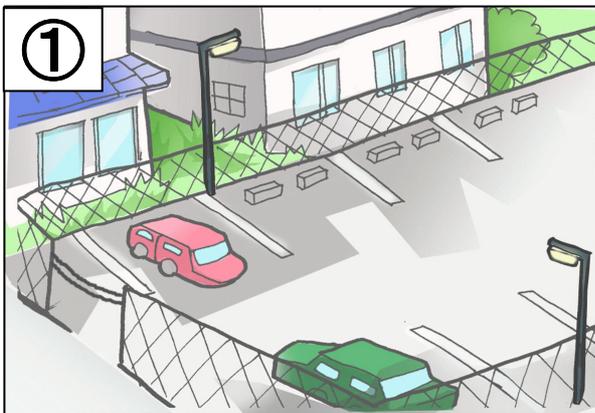
②の道路は、家の窓に面していて、家の中から【見えやすい・見えにくい】。

街灯があって、夜は【見えやすい・見えにくい】。

だから、（ ）の道路の方が安全！！

問題4

どちらの駐車場が「安全」でしょうか？「入りやすい」「見えにくい」を使って説明してみましょう。



考え方のヒント

「入口」「フェンス・塀・植木」「街灯」に着目して、考えてみましょう。

.....
.....
.....
.....

だから、（ ）の駐車場の方が安全！！

ここまでのまとめ

「犯罪の被害にあいそうな場所」には、できるだけ近づかないようにしましょう。どうしても行かないといけない場合は、大人の人や友達と一緒にいくなど、できるだけ一人では行かないようにしましょう。また、一人で行かないといけない場合には、自分自身がまわりによく注意して歩くようにしましょう。

「いかのおすし」



知らない人について **いか** ない

「かわいいうさぎがいるよ。」「おもしろいゲームをあげるよ。」などと声をかけられても、ぜったい絶対についていてはいけません。



知らない人の車に **の** らない

「家まで乗せて帰ってあげよう。」などと声をかけられても、ぜったい絶対に乗ってはいけません。車の中から話しかけられても、車に近づかないようにしましょう。



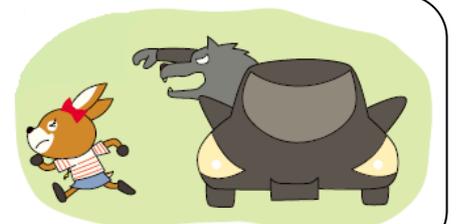
何かあったら **お** おごえをだす

いざというときに、「たすけて」と大きな声で叫んだり、ぼうはん防犯ブザーを鳴らせるように、ふだんから練習しておきましょう。ぼうはん防犯ブザーの電池もチェックしておきましょう。



何かあったら **す** ぐ逃げる

子ども110番の家や、お店などがどこにあるか確認しておきましょう。でも、いざとなったら、とにかく近くの大人の人に助けを求めることが大切です。



大人の人に **し** らせる

自分やお友だちが不審な人に声をかけられたり、こわい思いをしたときは、おうちの人や先生にすぐに知らせましょう。おうちの人や先生はみんなを守ってくれる人です。



そのほかにも



外で遊ぶときは、できるだけ一人では遊ばないようにしましょう。



出かけるときは、「どこへ」「だれと」行くのか、おうちの人にってから、でかけましょう。